

口腔乾燥症とは？

口の中は、唾液によって常に湿った状態にあるのが普通です。しかし何らかの原因によって唾液の働きが損われると、いろいろな不都合が生じます。

次のような症状がある場合には、要注意と考えてください。

- ① 口が渇く（唾液が出ない）
 - ② 口が渇いて話がしにくい
 - ③ 食事の時に飲み物が必要である
 - ④ 夜間、飲水のため起きる
 - ⑤ 舌がひび割れる
 - ⑥ 味覚が変わった
 - ⑦ 口角炎をおこしやすい
 - ⑧ 口臭が気になる
 - ⑨ 虫歯がたくさんある
- 3個以上の該当項目があれば、口腔乾燥症の可能性が高いと言えます。

口腔乾燥症の原因としては、口腔内に起因するものとして、

- ① 口呼吸
- ② 嗜好品（コーヒー、紅茶、たばこ）の過剰摂取
- ③ 摂取水分量の不足
- ④ 不十分な咀嚼回数
- ⑤ 微量元素摂取不足（亜鉛の不足（1）鉛を多く含む食品がバランスよく摂取されていないこと。（2）体内の亜鉛の吸収を妨げる食品添加物を含む加工品の過剰摂取または、服用薬剤（歯磨剤の過剰使用）

全身状態に起因する口腔乾燥症の原因として、

- ① シェーグレン症候群（唾液腺や涙腺などの外分泌腺が障害を受ける原因不明の自己免疫疾患）

② シェーグレン症候群以外の唾液腺病変

- ③ ホルモン・代謝系の異常（糖尿病、尿崩症、甲状腺機能亢進症、機能低下症など）
- ④ 体液、電解質異常
- ⑤ 放射線被曝による障害（癌の治療、骨髄移植患者等）
- ⑥ 神経性要因
- ⑦ 服用薬剤との関連
- ⑧ 加齢

現在口腔乾燥にてお悩みの方は、相談だけでもかまいませんので当院を受診してみられてはいかがでしょうか？



歯科医師
沖 美有紀

第15回 健康講座のご案内

認知症の早期発見へ向けて

- 日時／平成20年 1月22日（火）
午後 1時30分から 2時30分
- 会場／西伯病院 地域交流ホール
- 講師／4階・5階病棟職員

認知症の早期発見を行うタッチパネル式コンピュータ診断装置の紹介を通して、認知症の早期発見についてお話しします。お気軽にご参加ください。

年末年始 休診日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29
休	休					休
12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
休	休	休	休	休		休

- ※ 小児科は1月2日午前9時から正午まで診療を行います。
- ※ 年末年始は混雑します。薬の残りを確認のうえ、早めの受診をお願いします。